

外科診療部長(腫瘍外科診療部長併任)募集要項

国立研究開発法人国立成育医療研究センターは小児医療、周産期医療、母性・父性医療ならびにその関連領域を包括する医療を実践しております。このたび当センター病院では外科診療部長(腫瘍外科診療部長併任)の公募を行うことになりました。小児外科全般だけでなく、特に小児腫瘍外科分野において、意欲を持ち活躍いただける方を求めています。

尚、この外科診療部長(腫瘍外科診療部長併任)は国立がん研究センター中央病院小児腫瘍外科医長を兼ねるものであり、国立成育医療研究センターと国立がん研究センターにおけるクロスアポイントメント制度を適用した職務となります。

公募する職名

国立成育医療研究センター病院 臓器・運動器病態外科部 外科診療部長(腫瘍外科診療部長併任)

腫瘍外科について

国立成育医療研究センター病院は、小児がん拠点病院であり、国立がん研究センターとともに、小児がん中央機関として機能しています。今回、当センター病院外科診療部長(小児がんセンター腫瘍外科診療部長併任)を募集することとなりました。腫瘍外科診療部長は、外科チームの一員であり、指導的立場となります。同時に、国立がん研究センター中央病院小児腫瘍外科医長を兼務し、日本の小児腫瘍外科の中心となる使命を持っております。

小児固形腫瘍に対しては、小児がんセンター内科系診療科、放射線診断科、放射線治療科、病理診断部等と腫瘍カンファランスに基づいて治療方針を決定し、化学療法、手術療法、放射線療法の集学的治療を各分野の専門家とともに行います。

腫瘍外科は、当然、関連各科との密接な連携が必要であり、それらの診療科やメディカルスタッフとのチーム医療が重要となります。

外科診療部長(腫瘍外科診療部長併任)としての要件

1. 日本小児外科学会の定める指導医の資格あるいは同等の資格を有すること。
2. 日本小児血液・がん学会の定める小児がん認定外科医かそれと同等の資格を有すること。
3. 小児外科医療について豊富な臨床経験を持ち、必要な知識と指導力を有すること。
4. 関連する他診療部(科)の医師やメディカルスタッフなどと協調・連携して診療に当たる高い能力を有すること。

5. 医師、看護師、メディカルスタッフなどに対し、専門領域についての研究指導ならびに教育を行う強い意志とリーダーシップを有すること。

外科診療部長（腫瘍外科診療部長兼任）業務内容

外科診療部長として小児外科の診療研究・教育・情報発信を行うだけでなく、腫瘍外科診療部長として同様のことを行う。

採用年月日

令和2年6月1日（月）予定（応相談）

提出書類

1. 履歴書（写真貼付、様式自由）

連絡先電話番号、FAX番号、Eメールアドレスを記載してください。

2. 業績目録

原著（査読のあるものに限る）、総説、著書、その他をそれぞれ英文、和文に分けてまとめてください。

学会発表については、国内学会は特別講演、シンポジウム、ワークショップ、一般講演など、国際学会も同様に分けてリストとしてまとめてください。

さらに、研究費取得状況についても記載してください。

3. 代表的論文

5編（別刷またはコピー）

4. 現在までの臨床と研究の概要、国立成育医療研究センターにおける腫瘍外科・研究活動への抱負（A4判用紙に12ポイントで、それぞれ1ページ程度）。

5. 手術一覧（過去1年間に施行した術式、患者年齢、原疾患、件数、執刀医か執刀助手かの別が分かる表）

6. 大学医学部の卒業証書のコピー又は卒業証明書

7. 医師免許証のコピー

8. 指導医証・認定医証のコピー

9. 学位記のコピー（取得している場合）

10. 推薦状（様式自由）

応募締切日

令和2年3月19日（木）午後5時必着

書類送付および問い合わせ先

〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

国立成育医療研究センター人事部人事課長 加藤 浩之 宛

Tel : 03-3416-0181 Fax : 03-3416-2222

(Eメールアドレス : kato-h@nochd.go.jp)

注：書類送付の封筒には『外科診療部長（腫瘍外科診療部長併任）応募書類在中』と朱書きして、簡易書留にてお送りください。

なお、応募者には選考小委員会に対してプレゼンテーション及び質疑応答をお願いする予定です。

その他

応募書類等は個人情報に留意して処理し、返却はいたしません。予めご了承ください。

なお、実際に、外科系選考委員が応募者の施設に出向いて、応募者の手術を見学させていただくことがあることを、予めご了承ください。

また、採用となった場合は、入職前に抗体価検査等を含んだ健康診断を受けていただく必要があることを、予めご了承ください。